

学校教育目標

- ふるさとの恵みに感謝し
- 活力ある児童の育成
- いのちを大切に子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 気品のある子ども



# もみの木



日光市立日光小学校だより  
平成30年7月20日発行

Tel 0288-54-0070  
Fax 0288-54-0457  
<http://www.nikko.ed.jp/nikko/>

あいさつひとつで、される側の気持ちがこんなにも清々しく元気になるということを改めて感じた出来事です。

- ◇ 昨年度卒業生の M 君。霧降大橋で信号待ちをしている私（の車）を見かけとたん、歩を止めて、体をこちらに向け直して、腰から体を折って、「おはようございます。」とあいさつしてくれました。心が元気になりました。
- ◇ 5年生のKさん。朝、立哨指導中の私を見ると、立ち止まって礼をして、「おはようございます。」とあいさつしてくれました。「あの子は毎日あいさつが上手です。」一緒にいた安全ボランティアの方の一言が誇らしかったです。
- ◇ 4年生のTさんと3年生のA君。「〇年〇組の〇〇です。お手紙を取りに来ました。」と、毎朝、元気に職員室に入室しています。この二人は、入り方が特に上手で、毎朝、職員室の中の教職員を活気づけてくれています。

明日から夏休み。お子さんが地域の方々にもしっかりとあいさつができるように、御家庭でも御指導をお願いします。「もみの木」7月号のトップ記事は、本校の「学力向上」についてです。学習指導主任のT、F先生が、下のように構造的にまとめましたので、どうぞ、お読みください。

## 「わかれば楽しい・できればうれしい」勉強ができるようになるコツ ～4観点の授業デザインと凡事（時）徹底で学力向上～

**「学校は、何をするとところなの？」**

子供たちに、「学校は、何をするとところなの。」と問われたら、みなさんは、何と答えますか。「学校は、勉強するところだよ。」という答えは、多くの子供たちが納得する答えの一つだと思います。

子供たちは、小学校生活の中で様々なことを学び、成長します。他者と協力することや思いやりをもって行動すること、任された仕事に責任を持って取り組むことなど、教科の学習（勉強）よりも大切な、人として社会で生きていくために必要なことを身に付けていきます。休み時間に友達と楽しく遊ぶこと、学校行事や委員会での活動も、子供たちの成長には欠かせません。とは言うものの、**学校生活の多くの時間は、授業（教科の学習）です。**教科の学習（勉強）が充実していなければ、本当の意味で学校生活を楽しむことはできません。

日光小学校では、4つの観点を意識した授業デザイン（授業づくり）と「凡事（時）徹底（ぼんじてっいてい）」で、日々の教科の学習を充実させ、子供たちの学力向上を図っています。

### ◎ 4つの観点を意識した授業デザイン（授業づくり）

<p>① 学びを「<b>自分ごと（自分とのつながり）</b>」としてとらえる。→ 子供たちの気づきを生かし、子供たちの経験に関連した課題を設定する。</p>	<p>② 「<b>各教科ならではの見方・考え方</b>」で探究する。→ 各教科の学びの楽しさや面白さを味わいながら、知識や技能を身に付け、思考力をのばす。</p>
学力向上	
<p>③ 「<b>他者の多様な見方・考え方</b>」にふれる。→ 友達との学び合いや対話を通して、見方や考え方を広げたり、深めたりする。</p>	<p>④ 「<b>学び続けるための振り返り</b>」を行う。→ 何をどう学んだのかを振り返り、新しい課題を発見する。</p>
「勉強が、わかる楽しさ」	「勉強が、できるうれしさ」

◎ 「凡事（時）徹底」で学習習慣づくり

学力が定着している子供たちに共通していることは、「**当たり前**のことを、**しっかり**続けている」ことです。**授業中、教師の話をしっかり聞く。 ・宿題を行う。 ・家庭学習で、予習や復習をする。 ・字をていねいに書く。 ・忘れ物をしない。 ・適切な学用品を使う。 など**

小学校6年間の授業日数は、約1200日。1年間の授業時間は、約1000時間です。特別でない**当たり前**のことを、毎時間、毎日**しっかり**行うことが、勉強ができるようになるコツです。

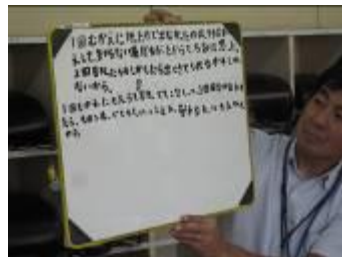
上記のような取り組みの効果として、日光小学校の多くの子供たちが、意欲的に学習に取り組むことができ、学校全体の子供たちの学力の定着状況は、良好です。昨年度末に実施したNRT学力調査では、平均点が全学年、全教科で、全国平均を上回っていました。また、今年度のとちぎっ子学力学習状況調査（4・5年生対象）でも、県や市の平均を10ポイント近く上回った教科がありました。

♪ あいさつと歌声ひびく日光小 ♪ …元気にあいさつ 止まってあいさつ 車にあいさつ

## 教師の指導力向上を目指して・・・研究授業 (7/4)

教師の指導力・授業力を高め、子供たちの学力向上をめざして、本校でも毎年、指導主事等を招いて授業を公開し（研究授業）、放課後には授業についての協議（授業研究会）を行っています。これを「要請訪問」と言います。今年度は、「要請訪問」をさらに充実したものとするために、「要請訪問」の前に、校内だけで行う「校内研究授業」を位置づけました。「校内研究授業を行い、成果と課題を確認する→確認できたことをもとに要請訪問で指導を受ける→指導を受けたことを校内研究授業で実践し、成果と課題を確認する→確認できたことをもとに要請訪問で指導を受ける」という流れで研究を進めていくためです。

今年度の本校の研究テーマは、道徳が教科になったことを受けて「主体的に深く学び続ける子供を育てる学びの創造 ～『考え、議論する』道徳授業デザイン～」です。研究主任のT、F先生と道徳教育推進教師のI、Y先生のリーダーシップの下、研究を進めています。第1回目の校内研究授業は、3年生でした。「子供たちに気づいてもらいたい『道徳的価値』へ迫るにはどんな発問がよいのか」、「資料から何を考えさせ、どう議論させるのか」、「考えを書く場面をどう設定するか」等が、授業研究会で確認できました。確認できたことをもとに、次は9月28日（金）に、4年1組で要請訪問を実施します。授業者はもう、授業の準備を始めています。



## 家庭学習強化期間 (6/18～6/26)

今まで「家庭学習強調週間」として6月のはじめに実施していた取組が、「強調」を「強化」に、「週間」を「期間」に、日数は7日間になって、今年度はスタートしました。理由は、日光東中学校区内の学校が共通理解の下、連携・協力して、児童・生徒にとって価値ある取組をしていくためです。この「期間」は、東中学校のテスト期間に合わせて4校同じにしました。

私は、日光小学校の「家庭学習カード」を全て読み、返事を書いています。3年前、日光小学校に赴任して驚いたのは、日光小学校の子供の学習に取り組む態度（学習時間と内容）でした。そして、お子さんに向けた保護者の皆様の言葉の温かさでした。そして、保護者の皆様のコメント率がほぼ100%だったことです。今回の「強化期間」でも、保護者の皆様の、お子さんに向けたコメントが身に沁みました。

※ 表面の学習指導主任の記事に、「各種検査において本校児童の学力が高い」という内容がありました。学習カードへのメッセージを書いているうちに、「日光小学校の児童の学力を保護者の皆様も一緒になって支えてくれている」…ここでも「チーム日光小」の取組が見られていることを強く感じました。（これも「日光小プライド」の醸成につながる取組ですね。）

## 8月の行事予定

27	月	第2学期始業式（給食あり 15:05 下校） PTA評議員会
28	火	運動会特別日課開始 発育測定6年
29	水	発育測定5年
30	木	発育測定4年
31	金	発育測定3年

## 通信票はお子さんを励ますツール

既にお知らせしたとおり、今年度、本校の通信票を改訂しました。日光市で新学習指導要領の内容を一部先行実施していることによる改訂です。全学年で「特別の教科道徳」、1～4年生の「外国語活動」を、文章記述でお知らせします。また、5～6年生の「外国語（英語）」は「A、B、C」で評価します。以上のような変更に伴い、通信票のレイアウトも一新しました。

本日、通信票を子どもたち一人一人に手渡しました。御家庭では学習の評価や評定、行動の評価〇の「数」のみを話題にすることなく、担当が心を込めて一所懸命に書いた「通信欄」を、ぜひお子さんと一緒に声に出してお読みください。そして、その文章の中からよい点は励まし、改善すべき点は2学期の課題として、ぜひ、お子さんと話し合ってください。

「通信票をお子さんを励ますツールとして欲しい」…私たちはそういう想いで通信票を発行しています。レイアウトは変わりましたが、通信票に込められた私たちの想いは変わりません。

## 《ありがとうございます》

本校の3年生と1年生の児童の祖母であるS様より、花の苗をたくさんいただきました。いただいた苗は、主に、職員室前の花壇、1、2年生教室前の花壇に植えました。

南校舎前は、たくさんの人たちが歩いて通る「日光小学校の表通り」ですが、杉江様からいただいた花の苗が、日光小学校を訪れる人たちを見つめているようです。

日光小学校は地域の皆様の温かい想いに支えられていることを、いつも感じています。ありがとうございます。

